

わくわく常盤



わくわく工作らんど 夏の陣

ヘロンの噴水でなぜ?を考える

夏休み! ペットボトルを使って自然のエネルギーを利用した「噴水装置」を作りました。古代ギリシャの数学者“ヘロン”が考えた不思議です。



ストローの差し込みには工夫がいる

今回は、手先の器用さ?が少し必要になるため、低学年児童は2つのペットボトルで、高学年児童は少し高度な噴水づくりに挑戦、簡単な説明【考えて作る・見て作るのが基本の工作らんど】で作業開始です。宇部高専生の4名も自主的に応援してくれ、低学年児童の指導にあたりました。簡単そうに見えても、子どもたちは苦戦の場面もあり、完成しても噴水にならず、何度も作りかえる姿には感動します。



お楽しみ工作は「CDディスク盤と100円ショップの時計を使って、オリジナル時計を作りました。」